

棟梁専攻建築士申請用 (/3)
責任ある立場での実務実績 (様式5 - 棟梁)

氏名	
専門分野	

- 注意 1. 責任ある立場での代表的な業務を1枚に1件で、計3枚作成してください。(該当項目は■塗潰してください)
 なお、専門分野表示をする場合は、その専門分野ごとに記入してください。
 2. この申請書は、記入前にコピーし、1プロジェクト毎に1枚記入してください。
 3. 日本伝統技術保存会の「日本伝統建築技能士」認定者は認定書の写しを添付することでこの書式は省略できます。

プロジェクト名称						
業務内容	<input type="checkbox"/> 木工技能 <input type="checkbox"/> 設計 <input type="checkbox"/> 施工監理 <input type="checkbox"/> 修復工事 <input type="checkbox"/> 診断					
担当期間	年	月	～	年	月	
担当業務の役割						
所在地						
建築主						
敷地面積		m ²	延べ床面積		m ²	
構造	<input type="checkbox"/> 木造 <input type="checkbox"/> その他 ()		階数	地上	階・地下	
用途						
建築確認	年	月	日	号	建築主事	
検査済証	年	月	日	号	建築主事	
専門分野を確認できる具体的業務内容						
写真等貼付欄 (規矩術や木組みの分かる写真を添付する事。貼り付ける仕様については、制約はありません。データ・紙焼き・コピー等、いずれでも構いません。)						
技術習得機関名						
所在地						
※審査				※認定		